

2024年10月25日

第49回弘前大学経済学会大会

日時：2024年11月4日（月・祝）

対面 人文社会科学部 4F 多目的ホール

参加費無料 地域未来創生センター（ウェルビーイング研究会）共催

1. 開会挨拶 14:30～14:35

飯島裕胤 会長（人文社会科学部 教授）

2. 講演 14:35～16:45

① 14:35～15:25 講演者 野口晴子（早稲田大学政治経済学術院教授・医療経済学）
持続可能な医療・介護政策をめざして ―ビッグデータに因果推論を応用した政策評価・立案の重要性について―

② 15:25～16:15 講演者 高島正憲（関西学院大学経済学部准教授・経済史）
超長期 GDP からみる日本の経済成長：古代から現代まで

ディスカッション 16:15～16:35

休憩 16:35～16:45

3. 研究報告 16:45～17:30

① 16:45～17:05 報告者 潘鋭（人文社会科学部助教）

Market Distortions and the Efficiency of Minimum Wages under Trade Liberalization

② 17:05～17:25 報告者 安中 進（人文社会科学部助教）

To be a Candidate under Restricted Suffrage in Prewar Japan General Elections:
Electoral Fraud through Land Transfer?

ディスカッション 17:25～17:30

問い合わせ先 弘前大学経済学会事務局（安中） annaka_1@hirosaki-u.ac.jp

野口晴子（早稲田大学政治経済学術院教授・医療経済学）

PhD in Economics（ニューヨーク市立大学）、早稲田大学ソーシャル&ヒューマン・キャピタル研究所所長、論文発表雑誌は、American Economic Review, Journal of Health Economics, Lancet, Annals of Internal Medicine 等。厚生労働省関連委員複数（21 件継続）。

高島正憲（関西学院大学経済学部准教授・経済史）

経済学博士（一橋大学）、Larry Neal prize 2019 for best article in Explorations in Economic History、第 61 回日経・経済図書文化賞（著書『経済成長の日本史』（名古屋大学出版会、2017 年）に対して）、近著に『賃金の日本史』（吉川弘文館、2023 年）。

以上